



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 森永製菓株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2201 URL <https://www.morinaga.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 栄二郎
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 岡本 奈津子 (TEL) 03-3456-0150
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	51,092	9.2	5,803	25.1	5,985	24.1	4,322	26.8
2023年3月期第1四半期	46,803	5.0	4,640	△25.8	4,824	△28.4	3,408	△29.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 5,155百万円(49.2%) 2023年3月期第1四半期 3,454百万円(△34.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	93.36	—
2023年3月期第1四半期	69.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	205,374	121,039	58.3
2023年3月期	205,226	125,856	60.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 119,678百万円 2023年3月期 124,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	105.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	106,000	7.7	11,900	16.3	12,200	16.2	8,400	27.6	182.20
通期	204,000	5.0	17,300	13.5	17,800	13.0	12,200	21.3	265.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	46,959,769株	2023年3月期	48,139,769株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,049,951株	2023年3月期	1,049,444株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	46,298,970株	2023年3月期1Q	49,210,460株

※期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q34,181株、2023年3月期34,181株)が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国の経済は、新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い経済活動や社会生活の正常化が加速する中、個人消費は持ち直し、景気は緩やかに回復しております。一方で、不安定な国際情勢や円安等に起因して原材料及びエネルギー価格は引き続き高い水準で推移し、また、それに伴う物価高の進行が消費者心理に影響を与えるなど、事業を取り巻く環境は不確実な状況が続いております。

このような中、売上高は、510億9千2百万円と前年同期実績に比べ42億8千9百万円(9.2%)の増収となりました。

損益については、原材料及びエネルギー価格の高騰がありましたが、増収及び価格改定効果により、営業利益は前年同期実績に比べ11億6千3百万円(25.1%)増益の58億3百万円、経常利益も前年同期実績に比べ11億6千1百万円(24.1%)増益の59億8千5百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期実績に比べ9億1千4百万円(26.8%)増益の43億2千2百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<食料品製造>

菓子食品事業

ビスケットカテゴリーでは、「森永ビスケット」は、昨年実施した製造ラインの増強により積極的な商品展開が可能となり、既存品の期間限定デザインや、新商品の発売、「マリー」100周年の取組み等により、ブランド全体で過去最高の売上高を記録しました。

キャンディカテゴリーでは、「ハイチュウ」は、行楽需要獲得に向けた商品展開や、新たな食感を訴求する新商品の発売により、引き続き好調に推移しました。「森永ラムネ」は、ターゲット毎の商品及びプロモーション展開により、ボトル形態、パウチ形態の「大粒ラムネ」いずれも販売好調が続き、前年同期実績を大きく上回りました。

チョコレートカテゴリーでは、「カレ・ド・ショコラ」は、プレミアムラインの新商品発売が寄与し、「ダース」については、新たな喫食シーンを獲得する新商品の発売により、それぞれ前年同期実績を上回りました。「チョコボール」は、既存品の販売は好調に推移しましたが、一部商品の終売によるアイテム数の絞り込みが影響し、前年同期実績を下回りました。

食品カテゴリーでは、「森永甘酒」「森永ココア」ともに健康ブランドとして強化するべく、価値訴求や飲用機会の提案など引き続き需要獲得に取り組みましたが、「森永甘酒」は前年同期実績並み、「森永ココア」は前年同期実績を下回りました。

なお、原材料及びエネルギー価格高騰に対する収益改善策として、各カテゴリーにおいて、3月に価格改定を実施しております。

これらの結果、菓子食品事業全体の売上高は174億6千5百万円と前年同期実績に比べ13億2千7百万円(8.2%)増となりました。

損益については、原材料及びエネルギー価格の高騰を増収及び価格改定効果で打ち返し、営業利益は前年同期実績に比べ5億2百万円(143.6%)増益の8億5千2百万円となりました。

冷菓事業

「ジャンボ」グループは、「チョコモナカジャンボ」は、ブランドの価値である“パリパリ”を強化すべく、今春に品質リニューアルを行いました。また、パリパリ品質を実現する鮮度マーケティングの取組みを幅広く訴求するプロモーション展開も奏功し、好調に推移しました。「バニラモナカジャンボ」は、2年ぶりに単独のTVCMを投入し品質の独自性を訴求した結果、店頭回転が好調に推移し前年同期実績を上回りました。「板チョコアイス」は、“夏季限定”品質への切り替えにより新たなお客様獲得とリピート購入を促進し、前年同期実績を上回りました。通年発売2年目となる「ザ・クレープ」は、前年に売上高を伸ばしたことも影響し、苦戦しました。

「アイスボックス」は、引き続き喫食シーン拡大に向けたプロモーション展開に取り組み、好調に推移しました。

なお、原材料及びエネルギー価格高騰に対する収益改善策として、主力品について、3月に価格改定を実施しております。

これらの結果、冷菓事業全体の売上高は116億9千9百万円と前年同期実績に比べ1億4千6百万円(1.3%)増となりました。

損益については、原材料及びエネルギー価格の高騰を、増収及び価格改定効果で打ち返し、営業利益は前年同期実績に比べ1億5千9百万円(11.7%)増益の15億1千6百万円となりました。

i n事業

「i nゼリー」は、経済活動や社会生活の正常化により多様化する消費者ニーズに対して、ターゲット毎に飲用シーンの訴求に取り組み、購入率が拡大しました。一方で、前年に新型コロナウイルス感染者向けとして自治体へ商品を供給した売上実績の反動があり、売上高は前年同期実績並みとなりました。「i nバー」は、プロテイン摂取手段の多様化による競争環境の激化が続く中、メジャーリーガーを起用したTVCM投入によりブランド認知拡大を図り、前年同期実績を上回りました。

これらの結果、i n事業全体の売上高は82億5千9百万円と前年同期実績に比べ9千3百万円(1.1%)増となりました。

損益については、価格改定による収益性改善に対し、原材料及びエネルギー価格の高騰の影響が大きく、営業利益は前年同期実績に比べ2億6千4百万円(14.3%)減益の15億7千5百万円となりました。

通販事業

「おいしいコラーゲンドリンク」は、2月に実施した価格改定により一時的に解約が発生しましたが、当第1四半期は定期顧客数を堅調に伸ばし、売上高は前年同期実績を上回りました。通販事業の第2の柱候補の商品である「おいしい青汁」も、着実に定期顧客数を増やし、売上高を拡大しております。

これらの結果、通販事業全体の売上高は26億3千4百万円と前年同期実績に比べ1億2千8百万円(5.1%)増となりました。

損益については、原材料価格の高騰を、増収及び価格改定効果で打ち返し、営業利益は前年同期実績に比べ7千1百万円(48.3%)増益の2億1千6百万円となりました。

事業子会社

(株)アントステラは、全国の直営店において量り売りや催事向けのギフト商品の販売が好調に推移しました。また、大手量販店の銘店コーナーへの出店の増加も寄与し、売上高は前年同期実績を上回りました。森永市場開発(株)は、人流の回復や訪日外国人の増加により、テーマパーク及びアンテナショップにおける販売が好調に推移し、売上高は前年同期実績を大きく上回りました。

これらの結果、事業子会社全体の売上高は25億1千7百万円と前年同期実績に比べ6億2千7百万円(33.2%)増となりました。

営業利益は前年同期実績に比べ1億5千7百万円(85.6%)増益の3億4千万円となりました。

〔国内における主な商品の前年同期比 (単位：%)〕

菓子食品事業		冷蔵事業	
森永ビスケット	124	ジャンボグループ	107
ハイチュウ	115	板チョコアイス	104
森永ラムネ	120	ザ・クレープ	79
カレ・ド・ショコラ	105	アイスボックス	102
ダース	108	i n 事業	
チョコボール	88	i nゼリー	100
森永甘酒	100	i nバー	116
森永ココア	96	通販事業	
		おいしいコラーゲンドリンク	101

※表中の数値は国内販売実績にて算出

米国事業

「HI-CHEW」は、ブランド認知及びロイヤリティ向上に向けて、引き続き積極的なプロモーションを展開しております。販売店率は順調に拡大し店頭回転も堅調に推移した結果、売上高は前年同期実績を大きく上回り、高い事業成長を続けております。また、新たな商品形態となる

「HI-CHEW Bites」を発売し、顧客接点の拡大にも取り組んでおります。米国事業の第2の柱として昨年本格的な取組みをスタートしたゼリー飲料「Charge1」は、日系スーパーへの導入を徐々に進める中、米系スーパー及びスポーツ系チャンネルへの導入促進に向けて、引き続きスポーツイベントでのサンプリング活動をはじめ、広告やPR活動を強化し、ブランド認知及び商品理解の促進を積極的に進めております。

これらの結果、米国事業全体の売上高は41億9千4百万円と前年同期実績に比べ13億3千7百万円(46.8%)増となりました。

損益については、原材料価格の高騰や人件費増加の影響がありましたが、増収及び価格改定効果により収益性が向上し、営業利益は前年同期実績に比べ6億9百万円(163.5%)増益の9億8千1百万円となりました。

中国・台湾・輸出等

中国では、「HI-CHEW」の販売が引き続き好調に推移しましたが、日本製品の輸入販売は苦戦しました。台湾では、「HI-CHEW」と「i nゼリー」が好調に推移しました。探索・研究領域である東アジア・オセアニア地区でも、「HI-CHEW」の売上高を着実に拡大しております。

これらの結果、中国・台湾・輸出等全体の売上高は21億1千8百万円と前年同期実績に比べ4億7百万円(23.8%)増となりました。

営業利益は前年同期実績に比べ5千7百万円(22.2%)増益の3億1千3百万円となりました。

以上の結果、＜食料品製造＞の売上高は489億2千2百万円と前年同期実績に比べ9.1%増となりました。セグメント利益は57億3百万円と前年同期実績に比べ11億8千8百万円の増益となりました。

＜食料卸売＞

売上高は、15億8百万円と前年同期実績に比べ16.7%増となりました。セグメント利益は4千万円と前年同期実績に比べ4百万円の増益となりました。

<不動産及びサービス>

売上高は、4億8千1百万円と前年同期実績に比べ3.0%減となりました。セグメント利益は2億1千4百万円と前年同期実績に比べ3百万円の減益となりました。

<その他>

売上高1億7千9百万円、セグメント利益4千1百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は2,053億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千8百万円増加しております。主な要因は、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金や商品及び製品、有形固定資産のその他(純額)に含まれる建設仮勘定が増加したことなどによるものであります。

負債の残高は843億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億6千4百万円増加しております。主な要因は、賞与引当金が減少した一方で、支払手形及び買掛金や未払法人税等、流動負債のその他に含まれる設備関係未払金が増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は1,210億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億1千7百万円減少しております。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加した一方で、配当金の支払や自己株式の取得により減少したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より2.4ポイント減少し、58.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月11日発表の業績予想から変更はありません。なお、原材料及びエネルギーコストの高騰や為替変動等の影響が不透明であることから、今後業績予想の修正が必要になった場合、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,362	30,463
受取手形及び売掛金	23,712	25,597
商品及び製品	16,330	17,182
仕掛品	498	516
原材料及び貯蔵品	14,761	15,118
未収還付法人税等	3,328	3,327
その他	6,421	6,451
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	101,371	98,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,050	29,672
機械装置及び運搬具（純額）	28,624	28,015
土地	20,734	20,744
その他（純額）	6,846	9,199
有形固定資産合計	86,256	87,631
無形固定資産		
ソフトウェア	192	202
その他	647	1,217
無形固定資産合計	839	1,419
投資その他の資産		
投資有価証券	10,167	10,999
退職給付に係る資産	4,605	4,613
繰延税金資産	1,102	1,160
その他	919	971
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	16,759	17,709
固定資産合計	103,855	106,759
資産合計	205,226	205,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,798	24,596
未払金	10,156	10,614
未払法人税等	360	1,402
返金負債	3,916	3,518
賞与引当金	2,696	1,342
その他	11,369	14,056
流動負債合計	51,297	55,530
固定負債		
社債	9,000	9,000
長期借入金	10,000	10,000
繰延税金負債	333	919
役員株式給付引当金	88	95
環境対策引当金	273	273
退職給付に係る負債	3,640	3,773
資産除去債務	66	66
受入敷金保証金	3,633	3,633
その他	1,037	1,042
固定負債合計	28,072	28,804
負債合計	79,370	84,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,186
利益剰余金	83,396	78,264
自己株式	△3,713	△4,230
株主資本合計	115,482	109,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,201	5,775
繰延ヘッジ損益	3	100
為替換算調整勘定	2,263	2,408
退職給付に係る調整累計額	1,615	1,560
その他の包括利益累計額合計	9,082	9,844
非支配株主持分	1,290	1,361
純資産合計	125,856	121,039
負債純資産合計	205,226	205,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	46,803	51,092
売上原価	27,216	29,815
売上総利益	19,587	21,277
販売費及び一般管理費	14,947	15,473
営業利益	4,640	5,803
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	167	177
持分法による投資利益	-	3
その他	67	55
営業外収益合計	237	239
営業外費用		
支払利息	8	25
持分法による投資損失	3	-
減価償却費	21	12
その他	19	19
営業外費用合計	53	57
経常利益	4,824	5,985
特別利益		
固定資産売却益	2	6
投資有価証券売却益	273	130
特別利益合計	276	137
特別損失		
固定資産除売却損	174	117
その他	-	15
特別損失合計	174	133
税金等調整前四半期純利益	4,926	5,989
法人税、住民税及び事業税	543	1,355
法人税等調整額	919	258
法人税等合計	1,463	1,614
四半期純利益	3,463	4,374
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,408	4,322

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,463	4,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△616	574
繰延ヘッジ損益	28	96
為替換算調整勘定	636	162
退職給付に係る調整額	△60	△54
持分法適用会社に対する持分相当額	3	1
その他の包括利益合計	△8	780
四半期包括利益	3,454	5,155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,365	5,084
非支配株主に係る四半期包括利益	88	71

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において、自己株式1,180,000株の取得を行い、この結果、自己株式が5,256百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月15日付で、自己株式1,180,000株の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が0百万円、利益剰余金が4,742百万円及び自己株式が4,742百万円減少しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金が17,186百万円、利益剰余金が78,264百万円、自己株式が4,230百万円となりました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	44,854	1,292	496	46,643	160	46,803	—	46,803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	85	0	88	232	321	△321	—
計	44,857	1,378	496	46,732	393	47,125	△321	46,803
セグメント利益	4,515	36	217	4,769	41	4,811	△171	4,640

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△171百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△176百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	48,922	1,508	481	50,912	179	51,092	—	51,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	64	0	68	212	280	△280	—
計	48,926	1,572	481	50,980	391	51,372	△280	51,092
セグメント利益	5,703	40	214	5,959	41	6,001	△198	5,803

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△198百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△209百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、各セグメントを主要な売上管理区分に分解しております。

(単位：百万円)

報告セグメント	主な製品・地域区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
食料品製造	菓子食品事業	16,138	17,465
	冷菓事業	11,553	11,699
	i n 事業	8,166	8,259
	通販事業	2,506	2,634
	事業子会社等	1,921	2,550
	国内計	40,285	42,609
	米国事業	2,857	4,194
	中国・台湾・輸出等	1,711	2,118
	海外計	4,569	6,313
	小計	44,854	48,922
食料卸売	業務用食品の卸売	1,292	1,508
不動産及びサービス	ゴルフ場経営	203	197
その他(注)		160	179
顧客との契約から生じる収益 合計		46,510	50,808
不動産及びサービス	不動産賃貸	293	284
その他の収益 合計		293	284
外部顧客への売上高 合計		46,803	51,092

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

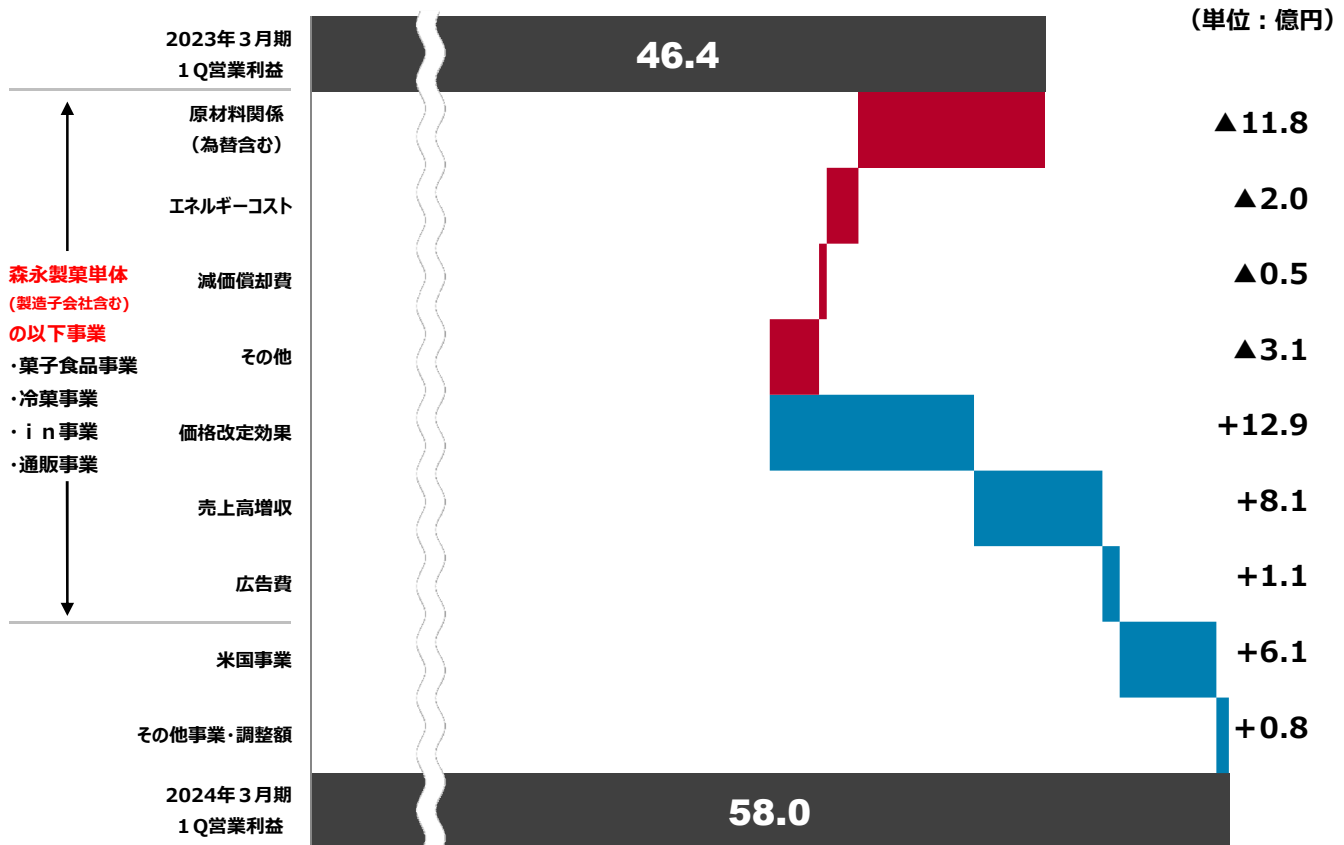
3. 補足情報

① 業績

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期		前期比較		
	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	増減率(%)
売上高	46,803		51,092		4,289		9.2
売上原価	27,216	58.2	29,815	58.4	2,599	0.2	9.5
売上総利益	19,587	41.8	21,277	41.6	1,690	△ 0.2	8.6
販売費及び一般管理費	14,947	31.9	15,473	30.3	526	△ 1.6	3.5
販売促進費	1,228	2.6	1,448	2.8	220	0.2	17.9
広告宣伝費	2,453	5.2	2,345	4.6	▲ 108	△ 0.6	△ 4.4
運賃保管料	4,225	9.0	4,361	8.5	136	△ 0.5	3.2
給料手当	2,301	4.9	2,433	4.8	132	△ 0.1	5.7
賞与引当金繰入額	697	1.5	630	1.2	▲ 67	△ 0.3	△ 9.5
その他	4,039	8.6	4,253	8.3	214	△ 0.3	5.3
営業利益	4,640	9.9	5,803	11.4	1,163	1.5	25.1
営業外収益	237	0.5	239	0.5	2	△ 0.0	0.8
営業外費用	53	0.1	57	0.1	4	△ 0.0	8.7
経常利益	4,824	10.3	5,985	11.7	1,161	1.4	24.1
特別利益	276	0.6	137	0.3	▲ 139	△ 0.3	△ 50.3
特別損失	174	0.4	133	0.3	▲ 41	△ 0.1	△ 23.5
税金等調整前四半期純利益	4,926	10.5	5,989	11.7	1,063	1.2	21.6
法人税等	1,463	3.1	1,614	3.2	151	0.1	10.3
四半期純利益	3,463	7.4	4,374	8.6	911	1.2	26.3
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	0.1	52	0.1	▲ 2	△ 0.0	△ 4.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,408	7.3	4,322	8.5	914	1.2	26.8

② 営業利益増減分析



③ セグメント情報

(単位:百万円)

事業	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率(%)
食料品製造				
売上高	44,854	48,922	4,068	9.1
(売上高構成比)	(95.8%)	(95.8%)		
セグメント利益	4,515	5,703	1,188	26.3
食料卸売				
売上高	1,292	1,508	216	16.7
(売上高構成比)	(2.8%)	(3.0%)		
セグメント利益	36	40	4	11.9
不動産及びサービス				
売上高	496	481	▲ 15	△ 3.0
(売上高構成比)	(1.1%)	(0.9%)		
セグメント利益	217	214	▲ 3	△ 1.4
その他				
売上高	160	179	19	11.9
(売上高構成比)	(0.3%)	(0.3%)		
セグメント利益	41	41	▲ 0	△ 0.1

(注) 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

④ 国内・海外売上高

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率(%)
国内売上高	42,178	44,712	2,534	6.0
海外売上高	4,625	6,379	1,754	37.9
連結売上高	46,803	51,092	4,289	9.2

(注) 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

海外売上高比率(対連結売上高)	9.9%	12.5%
-----------------	------	-------

⑤ 2030経営計画における重点領域 売上高

(単位:億円)

重点領域	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率(%)
in事業	85	87	2	2.8
通販事業	25	26	1	4.9
米国事業	28	41	13	46.8
冷菓事業	115	116	1	1.3
合計	254	272	18	7.2
重点領域売上高比率 (対連結売上高)	54.4%	53.4%		

(注) 1 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

2 in事業はinブランドを冠した菓子食品の商品群が含まれております。

3 通販事業は海外向けの売上高が含まれております。

⑥ 事業別 売上高・営業利益

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率(%)	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率(%)
菓子食品事業	161	174	13	8.2	3	8	5	143.6
冷菓事業	115	116	1	1.3	13	15	2	11.7
in事業	81	82	1	1.1	18	15	▲3	△14.3
通販事業	25	26	1	5.1	1	2	1	48.3
事業子会社	34	43	9	24.3	2	4	2	60.2
その他	3	3	▲0	△2.1	0	▲0	▲0	—
国内計	421	447	26	6.0	40	45	5	12.8
米国事業	28	41	13	46.8	3	9	6	163.5
中国・台湾・輸出等	17	21	4	23.6	2	3	1	22.2
海外計	46	63	17	37.9	6	12	6	105.9
調整額等					▲0	▲0	▲0	—
合計	468	510	42	9.2	46	58	12	25.1

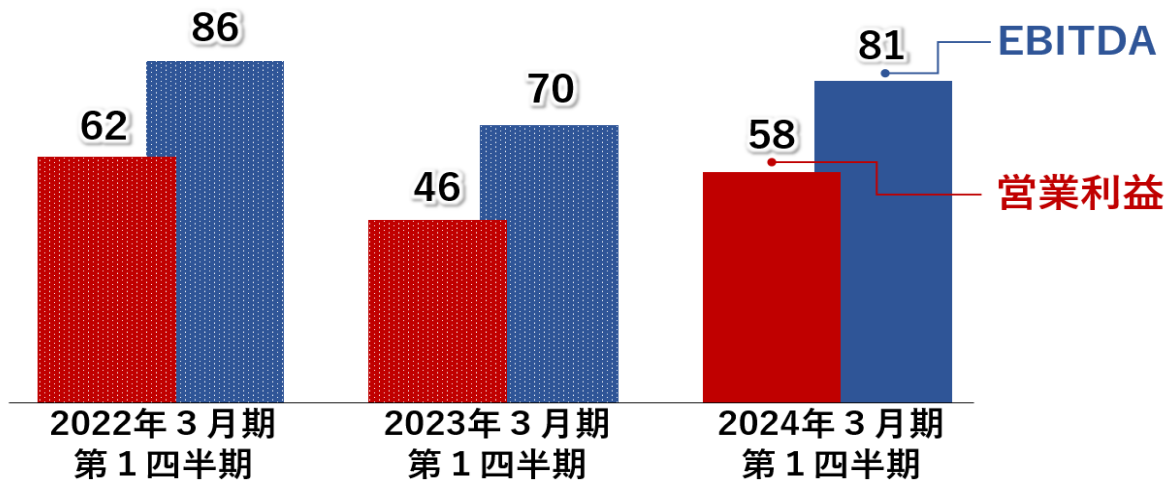
(注)1 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

2 菓子食品事業はinブランドを冠した菓子食品の商品群が含まれております。

3 米国事業は中国・台湾の米国向け輸出に係る利益が含まれております。

⑦ 営業利益及びEBITDA推移

(単位:億円)



(注) EBITDAは簡易版を使用→営業利益+減価償却費